

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

教師教育デザイン学プログラム

（博士課程前期）

教師教育デザイン学プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、修士論文及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「修士（教育学）、修士（教育心理学）、修士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

- (1) 学校教育に関わる学習空間における教育課題，すなわち家庭教育，学校組織，コミュニケーション，インクルーシブ教育，ICT環境等について，実態や先駆的な事例の調査・分析に基づいて，改善案を構想することができる知識・技能を有している。
- (2) 学校教育における教育課程に関わる教育課題，すなわち学力像や資質・能力，教科や学校カリキュラム，指導方法や教育評価等について，理論的，歴史的，比較教育学的な調査・分析に基づいて，改善案を構想することができる知識・技能を有している。
- (3) 学校教育における学習材に関わる教育課題，すなわち学習者の発達，言語や社会生活，科学技術や文化，創造性と学習材との関係について，基盤となる研究領域の成果をふまえた調査・分析を行い，改善案を構想することができる知識・技能を有している。
- (4) 学校教育に関わる教育支援専門職に関わる教育課題，すなわち特別支援教育，教員養成，現職研修やキャリアデザイン等に関して，実態的な調査に基づいて，改善案を構想することができる知識・技能を有している。
- (5) 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない広い視野を有している。
- (6) 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と複眼的思考力に裏打ちされた課題発見能力を有している。
- (7) 多分野の専門家で構成されるチームの一員として社会における様々な課題解決に取り組む行動力を有している。
- (8) 修士学位取得者としての使命を自覚し，高い倫理観を有している。

（博士課程後期）

教師教育デザイン学プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「博士（教育学）、博士（教育心理学）、博士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

- (1) 高度化する専門職としての教師を含む教育の状況を調査に基づいて分析し，問題や課題を究明するとともに，それらを解決するための改善案や将来的なビジョンを提案することができる実践的な研究力を有している。
- (2) 高度化する専門職としての教師を養成し，研修を行い，成長を促す存在としての教師教育者に必要な教育力を有している。
- (3) 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない学際的かつ国際的な視野を有している。
- (4) 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と柔軟な複眼的思考力に裏打ちされた卓越した課題発見能力を有している。
- (5) 多分野の専門家で構成されるチームのリーダーとして社会における様々な課題解決に

取り組む行動力を有している。

(6) 博士学位取得者としての使命を自覚し、極めて高い倫理観を有している。